

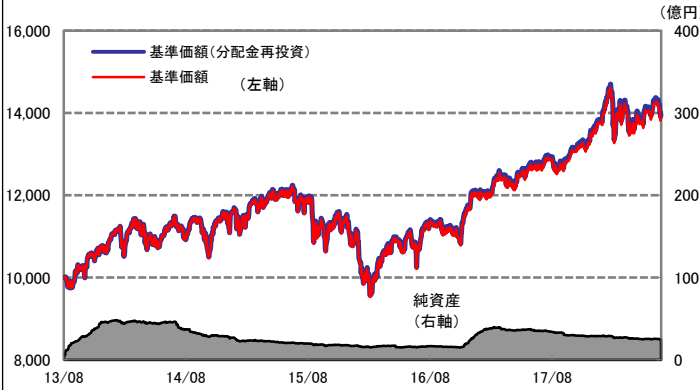


運用実績

2018年6月29日 現在

運用実績の推移

(設定日前日 = 10,000として指数化: 日次)



・上記の指数化した基準価額(分配金再投資)の推移および右記の騰落率は、当該ファンドの信託報酬控除後の価額を用い、分配金を非課税で再投資したものと計算しております。従って、実際のファンドにおいては、課税条件によって受益者ごとに指数、騰落率は異なります。また、換金時の費用・税金等は考慮しておりません。

基準価額※ 13,884円

※分配金控除後

純資産総額 24.9億円

- 信託設定日 2013年8月9日
- 信託期間 2024年8月21日まで
- 決算日 原則2月、8月の各21日 (同日が休業日の場合は翌営業日)

騰落率

期間	ファンド
1ヵ月	-0.9%
3ヵ月	1.9%
6ヵ月	0.9%
1年	9.8%
3年	18.0%

騰落率の各計算期間は、作成基準日から過去に遡った期間としております。

分配金(1万円当たり、課税前)の推移

2018年2月	10円
2017年8月	10円
2017年2月	10円
2016年8月	10円
2016年2月	0円

設定来 39.8%

設定来累計 80円

設定来 = 2013年8月9日以降

※分配金実績は、将来の分配金の水準を示唆あるいは保証するものではありません。
※ファンドの分配金は投資信託説明書(交付目論見書)記載の「分配の方針」に基づいて委託会社が決定しますが、委託会社の判断により分配を行わない場合もあります。

資産内容

2018年6月29日 現在

資産別配分

資産	純資産比
株式	95.2%
株式先物	-
株式計	95.2%
その他の資産	4.8%
合計(※)	100.0%

※先物の建玉がある場合は、合計欄を表示しておりません。

実質外貨比率 0.7%

・実質外貨比率は為替予約等を含めた実質的な比率をいいます。

業種別配分

業種	純資産比
情報技術	26.7%
金融	16.8%
資本財・サービス	14.5%
一般消費財・サービス	8.4%
不動産	7.4%
その他の業種	21.4%
その他の資産	4.8%
合計	100.0%

・純資産比は、投資する外国投資信託の純資産比と当ファンドが保有する外国投資信託の組入比率から算出しております。

組入上位10銘柄

2018年6月29日 現在

銘柄	業種	純資産比
PROGRESSIVE CORP	金融	3.4%
GLOBAL PAYMENTS INC	情報技術	2.7%
SBA COMMUNICATIONS CORP	不動産	2.6%
GARTNER INC	情報技術	2.6%
MICROSOFT CORP	情報技術	2.4%
FLEETCOR TECHNOLOGIES INC	情報技術	2.2%
WELLS FARGO & CO	金融	1.9%
HONEYWELL INTERNATIONAL INC	資本財・サービス	1.9%
DOLBY LABORATO-A	情報技術	1.8%
WASTE CONNECTIONS INC	資本財・サービス	1.7%
合計		23.1%

組入銘柄数 : 131銘柄

・純資産比は、投資する外国投資信託の純資産比と当ファンドが保有する外国投資信託の組入比率から算出しております。

ファンドは、値動きのある証券等に投資します(外貨建資産に投資する場合には、この他に為替変動リスクもあります。)ので、基準価額は変動します。したがって、元金が保証されているものではありません。ファンドの運用による損益はすべて投資者の皆様へ帰属します。また、本書中の運用実績に関するグラフ、図表、数値その他いかなる内容も過去のものであり、将来の運用成果を示唆あるいは保証するものではありません。当資料は、ファンドの運用状況に関する情報提供を目的として野村アセットマネジメントが作成した資料です。投資信託のリスクやお申込みの詳細についてのご確認や、投資信託をお申込みいただくにあたっては、販売会社よりお渡りする投資信託説明書(交付目論見書)の内容を必ずご確認のうえご自身でご判断ください。

◆設定・運用は **野村アセットマネジメント**

金融商品取引業者 関東財務局長(金商)第373号
一般社団法人投資信託協会会員 / 一般社団法人日本投資顧問業協会会員
一般社団法人第二種金融商品取引業協会会員

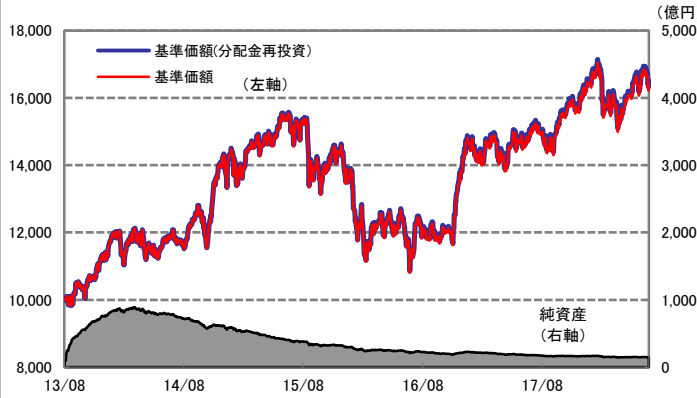


運用実績

2018年6月29日 現在

運用実績の推移

(設定日前日=10,000として指数化:日次)



・上記の指数化した基準価額(分配金再投資)の推移および右記の騰落率は、当該ファンドの信託報酬控除後の価額を用い、分配金を非課税で再投資したものと計算しております。従って、実際のファンドにおいては、課税条件によって受益者ごとに指数、騰落率は異なります。また、換金時の費用・税金等は考慮しておりません。

基準価額※ 16,391円

※分配金控除後

純資産総額 144.8億円

- 信託設定日 2013年8月9日
- 信託期間 2024年8月21日まで
- 決算日 原則2月、8月の各21日 (同日が休業日の場合は翌営業日)

騰落率

期間	ファンド
1ヵ月	0.8%
3ヵ月	6.0%
6ヵ月	-0.1%
1年	9.9%
3年	9.7%

騰落率の各計算期間は、作成基準日から過去に遡った期間としております。

分配金(1万口当たり、課税前)の推移

2018年2月	10円
2017年8月	10円
2017年2月	10円
2016年8月	10円
2016年2月	10円

設定来 65.0%

設定来累計 90円

設定来=2013年8月9日以降

※分配金実績は、将来の分配金の水準を示唆あるいは保証するものではありません。
※ファンドの分配金は投資信託説明書(交付目論見書)記載の「分配の方針」に基づいて委託会社が決定しますが、委託会社の判断により分配を行わない場合もあります。

資産内容

2018年6月29日 現在

資産別配分

資産	純資産比
株式	95.0%
株式先物	-
株式計	95.0%
その他の資産	5.0%
合計(※)	100.0%

※先物の建玉がある場合は、合計欄を表示しておりません。

実質外貨比率 99.2%

・実質外貨比率は為替予約等を含めた実質的な比率をいいます。

業種別配分

業種	純資産比
情報技術	26.6%
金融	16.8%
資本財・サービス	14.4%
一般消費財・サービス	8.4%
不動産	7.4%
その他の業種	21.4%
その他の資産	5.0%
合計	100.0%

・純資産比は、投資対象とする外国投資信託の純資産比と当ファンドが保有する外国投資信託の組入比率から算出しております。

組入上位10銘柄

2018年6月29日 現在

銘柄	業種	純資産比
PROGRESSIVE CORP	金融	3.4%
GLOBAL PAYMENTS INC	情報技術	2.7%
SBA COMMUNICATIONS CORP	不動産	2.6%
GARTNER INC	情報技術	2.6%
MICROSOFT CORP	情報技術	2.4%
FLEETCOR TECHNOLOGIES INC	情報技術	2.2%
WELLS FARGO & CO	金融	1.9%
HONEYWELL INTERNATIONAL INC	資本財・サービス	1.8%
DOLBY LABORATO-A	情報技術	1.8%
WASTE CONNECTIONS INC	資本財・サービス	1.7%
合計		23.1%

組入銘柄数: 131銘柄

・純資産比は、投資する外国投資信託の純資産比と当ファンドが保有する外国投資信託の組入比率から算出しております。

ファンドは、値動きのある証券等に投資します(外貨建資産に投資する場合には、この他に為替変動リスクもあります。)ので、基準価額は変動します。したがって、元金が保証されているものではありません。ファンドの運用による損益はすべて投資者の皆様様に帰属します。また、本書中の運用実績に関するグラフ、図表、数値その他いかなる内容も過去のものであり、将来の運用成果を示唆あるいは保証するものではありません。当資料は、ファンドの運用状況に関する情報提供を目的として野村アセットマネジメントが作成した資料です。投資信託のリスクやお申込メモの詳細についてのご確認や、投資信託をお申込みいただくにあたっては、販売会社よりお渡りする投資信託説明書(交付目論見書)の内容を必ずご確認のうえご自身で判断ください。

◆設定・運用は **野村アセットマネジメント**

金融商品取引業者 関東財務局長(金商)第373号
一般社団法人投資信託協会会員/一般社団法人日本投資顧問業協会会員
一般社団法人第二種金融商品取引業協会会員



先月の投資環境

- 米国株式市場は、5月の米雇用統計の非農業部門雇用者数や米ISM製造業景況指数が市場予想を上回るなど好調な米経済指標の発表を受けて、中旬にかけて堅調に推移しました。その後は、FOMC(米連邦公開市場委員会)において利上げが決定され、2018年通年の利上げ回数予測が上方修正されたことや、米中が追加関税を発表し貿易戦争への警戒感が高まったことなどから軟調に推移し、月間では値下がりとなりました。
- 業種別では、資本財・サービス、金融、素材を中心に値下がりしました。
- スタイル別では、グロース(成長)株が値上がりする一方、バリュー(割安)株は値下がりしました。
- サイズ(規模)別では、大型株が小型株よりも値下がりしました。

先月の運用経過

(運用実績、分配金は、課税前の数値で表示しております。)

- 基準価額は、Aコース(為替ヘッジあり)が下落する一方、Bコース(為替ヘッジなし)は上昇しました。ファンドが投資対象とする外国投資信託「ノムラ・マルチ・マネージャーズ・ファンドⅢーUSエクイティ」の株式等組入比率は、月末現在で95.7%となりました。
- 業種別配分は、情報技術、金融、資本財・サービスなどの比率が高めとなりました。業種別配分などの観点から分散されたポートフォリオの構築を行ないました。
- 当ファンドでは、力強く業績成長を続け、バリュエーション(投資価値評価)の観点から割安な水準にある銘柄に着目し、運用を行ないました。
- 業種別のリターン寄与では、資本財・サービス、金融、情報技術などの値下がりマイナスイメージがマイナス要因となりました。
- 上位保有銘柄のうち、プログレッシブ・コープなどの値下がりマイナスイメージがマイナスに影響しました。

今後の運用方針 (2018年6月29日 現在)

(以下の内容は当資料作成日時点のものであり、予告なく変更する場合があります。)

- 米国株式市場は、FRB(米連邦準備制度理事会)による利上げが意識されていることや、中間選挙を控え米国の保護主義的な通商政策により世界経済の先行きが懸念されることなど、慎重な見方も必要と考えます。しかしながら、米国の経済と企業業績が堅調であることに加え、日銀をはじめ世界の中央銀行が世界経済の先行きに対応し、金融政策を運営することが期待されます。また、中長期的な観点では、米国経済は他の先進国と比べ底堅い成長をたどる見込みであり、相対的に良好なファンダメンタルズ(基礎的条件)を有していると考えられます。
- 当ファンドでは、米国株式の中でも、サイズ別に見た場合、中小型に分類される株式を主な投資対象としていく方針です。中小型株は短期的な市場変動の影響を受けやすい特徴がありますが、大型株に比べ米国国外の影響を比較的受けにくいことから、中長期的には米国経済の成長を享受できると考えています。米国経済との関係性が相対的に強い中小型株に投資をすることにより、米国経済全体の成長を効率的に捉えることを目指して参ります。
- 当ファンドは、米国の株式へ投資することにより、信託財産の成長を図ることを目指し積極的な運用を行ないます。

(注) 投資対象とする外国投資信託の各副投資顧問会社からの情報提供に基づき作成しています。

ファンドは、値動きのある証券等に投資します(外貨建資産に投資する場合には、この他に為替変動リスクもあります。)ので、基準価額は変動します。したがって、元金が保証されているものではありません。ファンドの運用による損益はすべて投資者の皆様へ帰属します。また、本書中の運用実績に関するグラフ、図表、数値その他いかなる内容も過去のものであり、将来の運用成果を示唆あるいは保証するものではありません。当資料は、ファンドの運用状況に関する情報提供を目的として野村アセットマネジメントが作成した資料です。投資信託のリスクやお申込メモの詳細についてのご確認や、投資信託をお申込みいただくにあたっては、販売会社よりお渡しの投資信託説明書(交付目論見書)の内容を必ずご確認のうえご自身でご判断ください。

◆設定・運用は **野村アセットマネジメント**

金融商品取引業者 関東財務局長(金商)第373号
一般社団法人投資信託協会会員 / 一般社団法人日本投資顧問業協会会員
一般社団法人第二種金融商品取引業協会会員



組入上位10銘柄の解説

2018年6月29日現在

	組入銘柄	組入銘柄解説
1	Progressive Corp プログレッシブ・コープ	保険持株会社。子会社を通して、個人・商業用自動車保険とその他特別損害保険および関連サービスを提供する。
2	Global Payments Inc グローバル・ペイメンツ	情報処理サービス会社。電子取引事務処理、情報システムおよび関連サービスを手掛ける。世界各地の金融業、一般企業、政府、商業コミュニティを対象に資金振替、商業向けの事務および経理、インターネット、その他のサービスを提供。
3	SBA Communications Corp SBAコミュニケーションズ	米国の無線通信インフラ企業。サイトのリースと開発の両サービスを提供。自社所有のマルチテナント型のアンテナ塔のスペースを多数の無線通信サービスプロバイダーに長期契約で賃貸する。サイト開発コンサルティングと建設も手掛ける。
4	Gartner Inc ガートナー	IT関連調査会社。コンピューターのハードウェアやソフトウェア、通信、および関連する情報技術産業に調査、分析サービスを提供する。事業分野には、調査、コンサルティング、測定、催し物、経営者向けプログラムなど。
5	Microsoft Corp マイクロソフト	ソフトウェアメーカー。ソフトウェア製品の開発、製造、ライセンス供与、販売、サポートに従事。オペレーティングシステム、サーバー・アプリケーション、法人・個人向けアプリケーションのソフトウェア、ソフトウェア開発ツール、およびインターネット/イントラネットソフトウェアを手掛ける。テレビゲーム機、デジタル音楽・娯楽用機器も開発する。
6	FleetCor Technologies Inc フリート・テクノロジー	専用決済プロダクト・サービスの独立系企業。商用車の保有企業、主要石油会社、石油販売会社などにプロダクトとサービスを提供する。北米、欧州、アフリカおよびアジア諸国の法人を対象に事業展開する。
7	Wells Fargo & Co ウェルズ・ファーゴ	総合金融サービス会社。銀行、保険、投資、モーゲージ、リース、クレジットカード、消費者金融などを手掛ける。実店舗、インターネット、その他流通網を通じ、世界で事業を展開。
8	Honeywell International Inc ハネウェルインターナショナル	グローバルな多角テクノロジー企業。航空宇宙製品およびサービス、制御・感知・セキュリティ用テクノロジー、ターボチャージャー、自動車用製品、特殊ケミカル、電子・先端材料、精製・石油化学用加工技術、省エネ製品およびソリューションを提供する。
9	Dolby Laboratories Inc ドルビー・ラボラトリーズ	音響技術開発会社。映画、テレビ・ラジオ放送、音楽レコーディング業種のほか、消費者市場を対象に音響信号処理システムを開発する。
10	Waste Connections Inc ウェイスト・コネクションズ	ごみ処理会社。商工業、住宅向けに固形無害廃棄物の収集サービスを提供する。さまざまな再生資源の回収、廃棄物埋め立て、リサイクル・サービスに従事。再生資源には、コンポスト、段ボール、事務用紙、プラスチック容器、ガラス瓶、鉄・アルミニウム金属がある。

(出所) 上位の各組入銘柄に関する「組入銘柄解説」は、Bloomberg等の情報に基づき野村アセットマネジメントが作成しています。

(注) 当資料はファンドの上位組入銘柄の参考情報を提供することを目的としており、特定銘柄の売買などの推奨、また価格などの上昇や下落を示唆するものではありません。

ファンドは、値動きのある証券等に投資します(外貨建資産に投資する場合には、この他に為替変動リスクもあります。)ので、基準価額は変動します。したがって、元金が保証されているものではありません。ファンドの運用による損益はすべて投資者の皆様へ帰属します。また、本書中の運用実績に関するグラフ、図表、数値その他のいかなる内容も過去のものであり、将来の運用成果を示唆あるいは保証するものではありません。当資料は、ファンドの運用状況に関する情報提供を目的として野村アセットマネジメントが作成した資料です。投資信託のリスクやお申込メモの詳細についてのご確認や、投資信託をお申込みいただくにあたっては、販売会社よりお渡しの投資信託説明書(交付目録見書)の内容を必ずご確認のうえご自身でご判断ください。

◆設定・運用は 野村アセットマネジメント

金融商品取引業者 関東財務局長(金商)第373号
一般社団法人投資信託協会会員 / 一般社団法人日本投資顧問業協会会員
一般社団法人第二種金融商品取引業協会会員



ファンドの特色

- 信託財産の成長を図ることを目的として積極的な運用を行なうことを基本とします。
- 米国の株式*1(DR(預託証券)**2を含みます。)を実質的な主要投資対象**3とします。
 - ※1 米国の株式とは、米国の金融商品取引所に上場している企業の株式および米国において主要な事業活動に従事している先進国(米国および日本を除きます。)の企業の株式を指します。
 - ※2 Depositary Receipt(預託証券)の略で、ある国の株式発行会社の株式を海外で流通させるために、その会社の株式を銀行などに預託し、その代替として海外で発行される証券をいいます。DRは、株式と同様に金融商品取引所などで取引されます。
 - ※3 「実質的な主要投資対象」とは、外国投資信託や「野村マネー マザーファンド」を通じて投資する、主要な投資対象という意味です。
- ファンドは投資する外国投資信託において、為替ヘッジを行なう「Aコース」と為替ヘッジを行なわない「Bコース」から構成されています。
- 各々以下の円建ての外国投資信託「ノムラ・マルチ・マネージャーズ・ファンドⅢ－USエクイティ」および国内投資信託「野村マネー マザーファンド」を投資対象とします。

ファンド	投資対象
Aコース (為替ヘッジあり)	(外国投資信託)ノムラ・マルチ・マネージャーズ・ファンドⅢ－USエクイティークラスA (国内投資信託)野村マネー マザーファンド
Bコース (為替ヘッジなし)	(外国投資信託)ノムラ・マルチ・マネージャーズ・ファンドⅢ－USエクイティークラスB (国内投資信託)野村マネー マザーファンド

- 通常の状態においては、「ノムラ・マルチ・マネージャーズ・ファンドⅢ－USエクイティ」への投資を中心とします*が、投資比率には特に制限は設けず、各投資対象ファンドの収益性および流動性ならびにファンドの資金動向等を勘案のうえ決定することを基本とします。
- ※通常の状態においては、「ノムラ・マルチ・マネージャーズ・ファンドⅢ－USエクイティ」への投資比率は、概ね90%以上を目処とします。

■外国投資信託「ノムラ・マルチ・マネージャーズ・ファンドⅢ－USエクイティ(クラスA、クラスB)」の主な投資方針について■

- ・米国の株式を主要投資対象とし、信託財産の成長を図ることを目的として積極的な運用を行なうことを基本とします。
- ・米ドル建資産の組入比率は原則として高位を維持することを基本とします。
- ・クラスAは、組入外貨建資産について原則として米ドル売り円買いの為替取引を行ない、為替変動リスクの低減を図ることを基本とします。
- ・クラスBは、組入外貨建資産について原則として為替ヘッジを行ないません。

- ・投資顧問会社が、米国の株式の運用を行なう副投資顧問会社の選定と、各副投資顧問会社が運用する信託財産の配分比率を決定します。
- ・副投資顧問会社の選定にあたっては、運用体制や運用プロセスなどに対する独自の定性評価を重視し、米国の株式の運用において優れていると判断した運用会社を選定します。
- ・投資顧問会社は選定した副投資顧問会社およびファンド全体のリスク特性の状況を絶えずモニターし、必要に応じて各副投資顧問会社が運用する信託財産の配分比率の変更や副投資顧問会社の入替を適宜行ないます。
- * 投資顧問会社は、副投資顧問会社の選定および信託財産の配分比率決定にあたり、野村ファンド・リサーチ・アンド・テクノロジー株式会社より助言を受けます。

副投資顧問会社	
名称	AllianceBernstein L.P.
	Hotchkis and Wiley Capital Management, LLC
	TimesSquare Capital Management, LLC

- ・出所: 投資顧問会社(野村アセットマネジメント)作成
- ・上記の各副投資顧問会社は、2018年6月29日現在のものであり、投資顧問会社の投資判断その他の理由により、適宜増減および入替が行なわれる可能性があります。

ファンドは、値動きのある証券等に投資します(外貨建資産に投資する場合には、この他に為替変動リスクもあります。)ので、基準価額は変動します。したがって、元金が保証されているものではありません。ファンドの運用による損益はすべて投資者の皆様に帰属します。また、本書中の運用実績に関するグラフ、図表、数値その他いかなる内容も過去のものであり、将来の運用成果を示唆あるいは保証するものではありません。当資料は、ファンドの運用状況に関する情報提供を目的として野村アセットマネジメントが作成した資料です。投資信託のリスクやお申込メモの詳細についてのご確認や、投資信託をお申込みいただくにあたっては、販売会社よりお渡りする投資信託説明書(交付目論見書)の内容を必ずご確認のうえご自身でご判断ください。

◆設定・運用は **野村アセットマネジメント**

金融商品取引業者 関東財務局長(金商)第373号
一般社団法人投資信託協会会員／一般社団法人日本投資顧問業協会会員
一般社団法人第二種金融商品取引業協会会員



ファンドの特色

- ファンドはファンド・オブ・ファンズ方式で運用します。
- 「Aコース」「Bコース」間でスイッチングができます。
- 原則、毎年2月および8月の21日(休業日の場合は翌営業日)に分配を行いません。
分配金額は、分配対象額の範囲内で、原則として基準価額水準等を勘案して委託会社が決定します。
* 委託会社の判断により分配を行わない場合もあります。また、将来の分配金の支払いおよびその金額について示唆、保証するものではありません。

資金動向、市況動向等によっては上記のような運用ができない場合があります。

投資リスク

各ファンドは、投資信託証券への投資を通じて、株式等に実質的に投資する効果を有しますので、当該株式の価格下落や、当該株式の発行会社の倒産や財務状況の悪化等の影響により、基準価額が下落することがあります。また、外貨建資産に投資しますので、為替の変動により基準価額が下落することがあります。

したがって、投資家の皆様の投資元金は保証されているものではなく、基準価額の下落により、損失が生じることがあります。なお、投資信託は預貯金と異なります。

※ファンドの基準価額の変動要因には、この他にも、債券価格変動リスクなどがあります。
※詳しくは投資信託説明書(交付目論見書)の「投資リスク」をご覧ください。

【お申込メモ】

- 信託期間 2024年8月21日まで(2013年8月9日設定)
- 決算日および収益分配 年2回の決算時(原則、2月および8月の21日。休業日の場合は翌営業日)に分配の方針に基づき分配します。
- ご購入価額 ご購入申込日の翌営業日の基準価額
- ご購入単位 1万口以上1口単位(当初元本1口=1円) または1万円以上1円単位
(ご購入コースには、分配金を受取る一般コースと、分配金が再投資される自動つぎ投資コースがあります。原則、ご購入後にご購入コースの変更はできません。)
※お取扱いコース、ご購入単位は販売会社によって異なる場合があります。
- ご換金価額 ご換金申込日の翌営業日の基準価額から信託財産留保額を差し引いた価額
- スwitching 「Aコース」「Bコース」間でスイッチングが可能です。
※販売会社によっては、スイッチングのお取扱いを行わない場合があります。
- お申込不可日 販売会社の営業日であっても、申込日当日が下記のいずれかの休業日に該当する場合または12月24日である場合には、原則、ご購入、ご換金、スイッチングの各お申込みができません。
・ニューヨーク証券取引所 ・ニューヨークの銀行
・ルクセンブルグの銀行
- 課税関係 個人の場合、原則として分配時の普通分配金ならびに換金時(スイッチングを含む)および償還時の譲渡益に対して課税されます。ただし、少額投資非課税制度などを利用した場合には課税されません。なお、税法が改正された場合などには、内容が変更になる場合があります。詳しくは販売会社にお問い合わせください。

【当ファンドに係る費用】

◆ご購入時手数料	ご購入価額に3.24%(税抜3.0%)以内で販売会社が独自に定める率を乗じて得た額 <スイッチング時> 販売会社が独自に定める率を乗じて得た額 *詳しくは販売会社にご確認ください。
◆運用管理費用(信託報酬)	ファンドの純資産総額に年0.864%(税抜年0.80%)の率を乗じて得た額が、お客様の保有期間に応じてかかります。 ○実質的にご負担いただく信託報酬率 年1.964%程度(税込) *ファンドが投資対象とする外国投資信託の信託報酬を加味して、投資者が実質的に負担する信託報酬率について算出したものです。
◆その他の費用・手数料	組入価証券等の売買の際に発生する売買委託手数料、監査法人等に支払うファンドの監査に係る費用、ファンドに関する租税等がお客様の保有期間中、その都度かかります。 ※これらの費用等は運用状況等により変動するため、事前に料率・上限額等を示すことができません。
◆信託財産留保額 (ご換金時、スイッチングを含む)	1万口につき基準価額に0.3%の率を乗じて得た額

上記の費用の合計額については、投資家の皆様がファンドを保有される期間等に応じて異なりますので、表示することができません。
※詳しくは、投資信託説明書(交付目論見書)の「ファンドの費用・税金」をご覧ください。

＜分配金に関する留意点＞

- 分配金は、預貯金の利息とは異なりファンドの純資産から支払われますので、分配金支払い後の純資産はその相当額が減少することとなり、基準価額が下落する要因となります。
- ファンドは、計算期間中に発生した運用収益(経費控除後の配当等収益および評価益を含む売買益)を超えて分配を行なう場合があります。したがって、ファンドの分配金水準は必ずしも計算期間におけるファンドの収益率を示唆するものではありません。計算期間中に運用収益があった場合においても、当該運用収益を超えて分配を行なった場合、当期決算日の基準価額は前期末決算日の基準価額と比べて下落することになります。
- 投資者の個別元本(追加型投資信託を保有する投資者毎の取得元本)の状況によっては、分配金額の一部または全部が、実質的に元本の一部払戻しに相当する場合があります。ファンド購入後の運用状況により、分配金額より基準価額の値上がり率が小さかった場合も同様です。

ファンドの販売会社、基準価額等については、下記の照会先までお問い合わせください。

野村アセットマネジメント株式会社

★サポートダイヤル★ 0120-753104 (フリーダイヤル)

<受付時間> 営業日の午前9時～午後5時

★インターネットホームページ★ <http://www.nomura-am.co.jp/>

＜委託会社＞ 野村アセットマネジメント株式会社

[ファンドの運用の指図を行なう者]

＜受託会社＞ 野村信託銀行株式会社

[ファンドの財産の保管および管理を行なう者]

ファンドは、流動性のある証券等に投資します(外貨建資産に投資する場合には、この他に為替変動リスクもあります。)ので、基準価額は変動します。したがって、元金が保証されているものではありません。ファンドの運用による損益はすべて投資者の皆様へ帰属します。また、本書中の運用実績に関するグラフ、図表、数値その他いかなる内容も過去のものであり、将来の運用成果を示唆あるいは保証するものではありません。当資料は、ファンドの運用状況に関する情報提供を目的として野村アセットマネジメントが作成した資料です。投資信託のリスクやお申込メモの詳細についてのご確認や、投資信託をお申込みいただくにあたっては、販売会社よりお渡りする投資信託説明書(交付目論見書)の内容を必ずご確認のうえご自身でご判断ください。

◆設定・運用は **野村アセットマネジメント**

金融商品取引業者 関東財務局長(金商)第373号
一般社団法人投資信託協会会員 / 一般社団法人日本投資顧問業協会会員
一般社団法人第二種金融商品取引業協会会員

ノムラ THE USA Aコース/Bコース

お申込みは

金融商品取引業者等の名称		登録番号	加入協会			
			日本証券業協会	一般社団法人 日本投資 顧問業協会	一般社団法人 金融先物 取引業協会	一般社団法人 第二種金融商品 取引業協会
野村證券株式会社	金融商品取引業者	関東財務局長(金商)第142号	○	○	○	○

※上記販売会社情報は、作成時点の情報に基づいて作成しております。
※販売会社によっては取扱いを中止している場合がございます。